

# 平成 25 年 12 月実施 アンケート結果の概要

祖師ヶ谷大蔵駅周辺地区（小田急線南側）の地区計画検討につきましては、これまで意見交換会を開催し、地区の皆様のご意見を伺いながら進めてきましたが、さらに幅広くご意見をお伺いするため、昨年 12 月に、地区内の土地・建物所有者の皆様と住民の皆様へアンケートをお送りしました。年末年始のお忙しい中、回答にご協力をいただきありがとうございました。

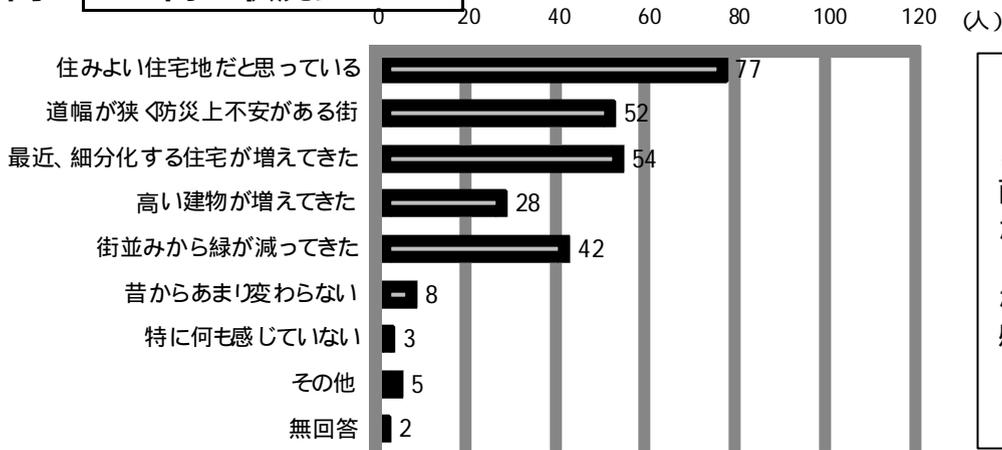
寄せられた回答の自由意見欄には多くのコメントをいただき、このまちのあり方や変化について、多くの皆様のお考えをお伺いすることができました。

調査期間 平成 25 年 12 月上旬配布・郵送、平成 26 年 1 月 13 日〆切

調査方法 ・地区内在住者（アパート・店舗等を含む）には各戸配布・郵送回収  
 ・地区外在住の権利者には登記簿住所に郵送配布・郵送回収

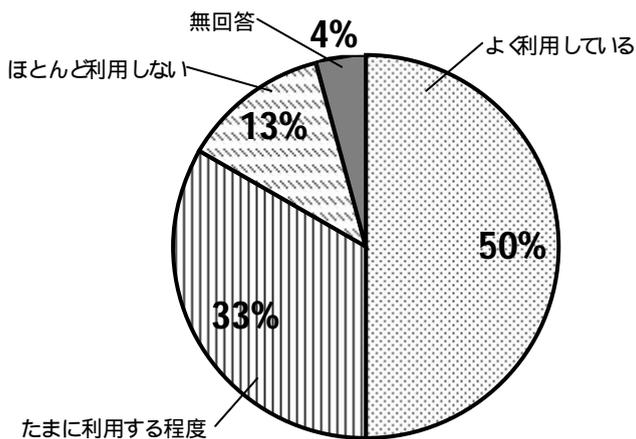
調査結果 配布総数：1269 通、回収数：120 通

## 問 この街の状況について

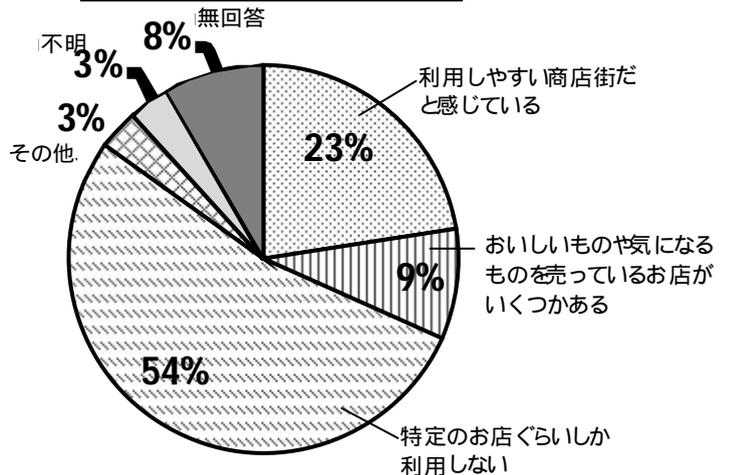


回答者の 64% が「住みよい住宅地」だと思っています。反面、半数近くの回答者が防災上の不安を感じ、細分化・緑の減少など、街並みの変化を感じているようです。

## 問 商店街の利用状況



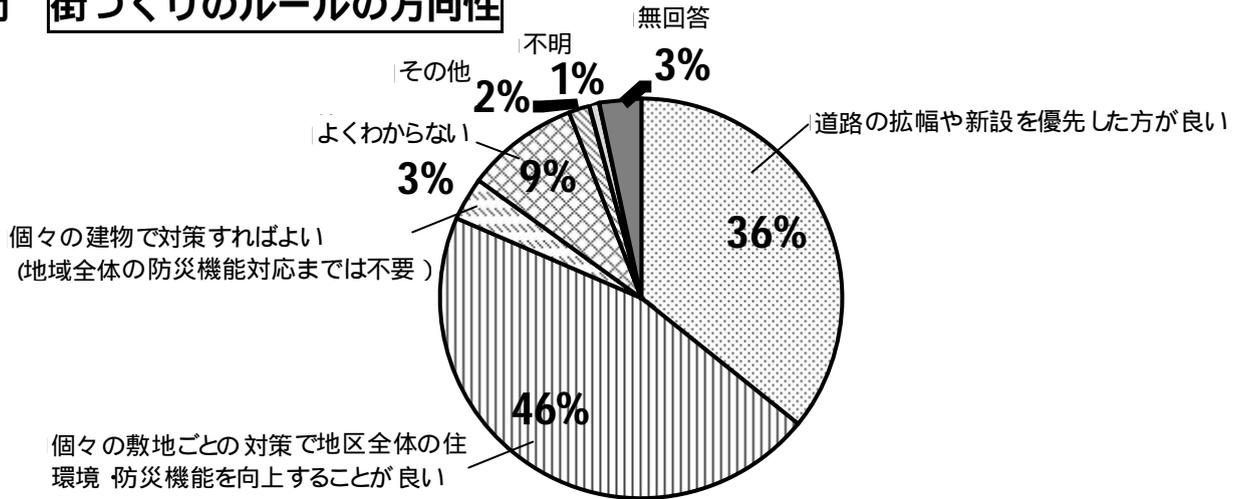
## 問 商店街の魅力について



### 【自由意見より】

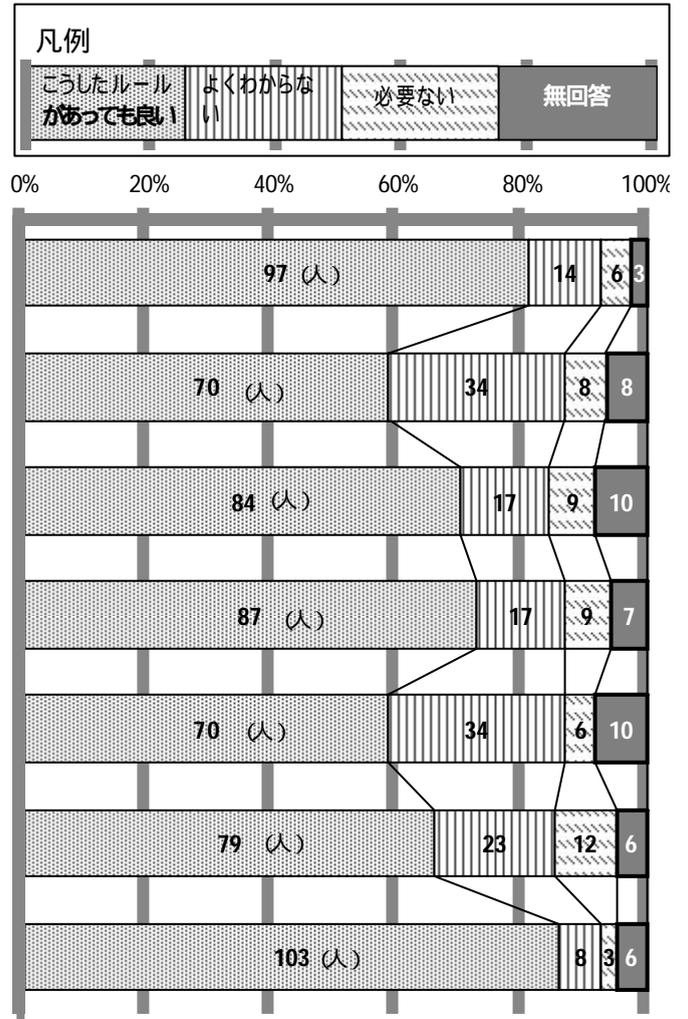
- ・祖師谷通りの商店街については、自転車や自動車通行に関する危険性を指摘する声が多くありました。「安心して歩ける歩行者空間を確保する」ことへの賛同の声が多く寄せられました。
  - ・道路整備のしつらえや歩行者空間のあり方についても、ご意見が寄せられています。
- 商店街は回答者の 8 割以上の方が利用すると回答されていますが、限られたお店を利用している方も見受けられます。さらに明るく、より賑わいのある商店街に期待する声が多く寄せられました。

## 問 街づくりのルールの方角性



## 問 新たな街づくりのルールについて

地区街づくり計画との対応	問番号	ルールの内容	対象となる用途地域
既計画内容と同じ		祖師谷通り沿道の建物用途は、 ・ホテル・旅館は建築できない ・1階部分は店舗、診療所、事務所等とする	近商
		新たに敷地分割する際の敷地面積の最低規模は「70㎡以上」とする	2中高 1住
新規追加		建物高さの上限は16m(概ね5階建て)までとする	2中高 1住
		建物の壁面は敷地境界から50cm以上離す	2中高 1住 1低層
		祖師谷通り沿道の建物の壁面は、道路境界から1.5m以上、高さ2.8m以上離す	近商
既計画内容と同じ		垣やさくを設ける時は見通しのあるものにする(ブロック基礎部分は可)	全地域
		建築物や広告塔を設ける時には周辺環境と調和したものとし、美観を損なわないものとする	全地域



「道路の幅や新設」「個々の敷地ごとの対策で地区全体の住環境や防災機能の向上」に賛同するご意見が多く、地域全体でまちづくりを進めていくことに否定的なご意見は少数でした。

個々のルールに対する回答を見ると、全体的にどの項目も半数を超える賛同が得られており、約6~8割が肯定的なご意見となっています。反面、敷地面積、祖師谷通り沿いの建物の壁面の位置、垣やさくの制限で「わからない」との回答も多いため、こうした皆様の疑問にお応えできる工夫をしながら検討を進めていきます。